

事務事業名	南湖第一保育所保育活動費		所属部局	保健福祉部		単位数	5169	
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	南湖第一保育所		課長名	保坂梅子	
			所属担当			担当者名	保坂梅子	
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目
政策	17	社会福祉の充実	01	一般	03	02	04	170 06
施策	28	児童福祉の充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度) 年度)		法令根拠					
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 保育所嘱託医報償、講師謝礼、職員旅費、教材等消耗品、世代間交流事業食料費、保育証書等印刷代、教材・器具等修理代、給食賄い費、児童ぎょう虫等検査料、職員検便検査料、バス借上料、職員研修負担金 児童保育に関わる運営経費 児童数の増加、減少が影響する。		事業費の主な内訳 (25年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 報償金 156 印刷製本費 3 講師謝礼 40 修繕料 27 普通旅費 60 賄い材料費 4,100 消耗品 900 その他 173 食料費 19 計 5,478					

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績 プレリーダー研修・CLM研修・夏祭り・運動会・遠足・発表会・細菌検査・親子レク・祖父母交流会・小学校交流の推進 26年度活動予定 プレリーダー研修・CLM研修・夏祭り・運動会・遠足・発表会・細菌検査・親子レク・祖父母交流会・小学校交流の推進	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 予算額 イ 各種事業数 ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	入所児童・保育所職員	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 児童数 イ 保育所職員数 ウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	保育理念「子ども一人一人を大切に、保護者からも信頼され地域に愛される保育所を目指す。」を元に保育方針に沿った保育をうける。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 卒園児童数 イ 保育所職員数 ウ
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	福祉の充実	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 保育所に満足している保護者数 イ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他									
	一般財源			5,239	5,117	5,478	10,761	10,761	10,761	
	事業費計(A)		千円	5,239	5,117	5,478	10,761	10,761	10,761	0
人件費	正規職員従事人数	人		3	3	3	5	5	5	
	延べ業務時間	時間		2,208	2,056	2,056	2,056	2,056	2,056	
	人件費計(B)	千円		10,049	9,357	9,357	9,357	9,357	9,357	0
	(A)+(B)	千円		15,288	14,474	14,835	20,118	20,118	20,118	0
活動指標	アイウ			5,325.0	5,117.0	5,117.0	10,761.0	10,761.0	10,761.0	
対象指標	アイウ			60.0	63.0	63.0	106.0	106.0	106.0	0.0
成果指標	アイウ			17.0	13.0	16.0	18.0	18.0	18.0	0.0
上位成果指標	アイ			54.0	52.0	52.0	80.0	80.0	80.0	0.0

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	昭和28年4月に創設され、昭和54年に新築された。西南湖・和泉・田島からの児童を受け入れ、一時期天神団地・リバータウンの児童増加があったが、少子化が進み児童が減少している。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	社会情勢の変化とともに、保育ニーズの多様化、保育所の責務の重責それに伴う保育士の資質向上のための職員研修の積極的な必要性が求められる。H26には、第一・第二保が統合する。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	安全安心な子育ての環境の構築が求められている。園庭開放や地域と交流など地域に根ざした市民のニーズ対応。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	外部研修を職員に伝達する研修報告会を設け、資料の全員文コピーや担当のレポート、説明等を行う体制を作り、保育士の知識、技術の向上、又保育士の自己評価から保育所評価につなげ公表した。又保育士、保育所の資質向上に努めた。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	第一・第二の職員及び児童の交流

事務事業名	南湖第一保育所保育活動費	所属部	保健福祉部	所属課	南湖第一保育所
-------	--------------	-----	-------	-----	---------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 児童福祉法に基づく政策体系の施策であり目的に結び付いている。女性の社会進出等社会情勢の変化と共に、子どもの保育場所の確保が重要であり、その児童が健全に成長できるよう保育活動事業を行っている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 少子化、待機児童、幼保一体化など保育所の課題は国の最優先課題として掲げられている。市の施策についても同様であり、公共関与は妥当と思う。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 施設老朽化に伴い、新園舎建設にともない統合していく。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 統合することによりある程度向上の余地がある。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 統合することでコスト削減となり、児童により環境で安全安心な保育が出来る。 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 安心して保育できる環境が作れない。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 保護者の就労が困難である
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現状では修繕費などがかさむので、削減の余地はないが、統合することで、コスト削減ができる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 子ども一人一人の人格を尊重して保育内容を行う事や、延長保育を行っていく為には人員確保は必須である。市内の臨時職員数が正職員数より多く、ほぼ同様な業務をこなしているが、ある程度以上の要求は正職員に委ねられる。正職員の補充が必要だと思う。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 公平・公正に行われている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	施設の老朽化により様々な経費がかかったため、統合することによって保護者のニーズに応じた施設となりより良い環境で安心安全な保育が出来る。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑪</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	②	コスト削減優先度評価結果	⑪																	
成果優先度評価結果	②																					
コスト削減優先度評価結果	⑪																					